

花 橘

学校事務職員の仕事

発行日

令和6年1月24日

第11号

発行・編集

三崎高校総務課

事務長 西村 浩則

学校事務職員として働いて三十数年が過ぎ、いつかは私の母校である三崎高校で勤務したいと考えていた。令和五年四月、縁あって事務長として赴任することになった。地元ということで、当初期待と不安だらけであつたが、以前一緒に働いたことがある先生方がおられたり、保護者や地域の方々の中にも同級生や知り合いの方がおられて、心強く感じている。本校卒業生の事務長として、微力ながらも母校の発展のため尽力したい。

さて、現在の三崎高校生は学年にとらわれず生徒同士の間がよい。教員との関係も良好で、勉学に励み、部活動や地域活動等に参加し、充実した毎日を送っている生徒が多いように思う。

私が高校生の頃は、先輩・後輩の上下関係が厳しく、怖い先輩が多かつた。男子の制服は学生服で女子はセーラー服だつた。短ラン（丈の短い制服）やボンタン（太ももあたりが広いズボン）と呼ばれる違反制服がかつこい流行していた時代。そのかつこい制服を着用していた同級生が、先輩から生意気だと殴られる光景を何度か目撃した。私は目立たないような普通の制服でひっそりと生活している。将来の夢も特になかつた。私は定年まで働けると聞いて公務員になりたいと思つた。運よく学校事務職員として採用され、現在に至っている。今回、いい機会なので、皆さんに学校事務職員はどんな仕事をしているのか、また、どんなスキルが求められているのかなどを紹介したい。

学校事務は、小学校、中学校、高校など、様々な種類の学校に勤務し、各法令に基づき、事務や管理業務を行う仕事である。細かな仕事内容は勤務先の学校によって異なるが、たとえば教職員の給与計算、各種証明書の発行、施設の管理や備品の調達、福利厚生、就学支援金の手続きなど、その業務内容は多岐にわたる。入学試験の願書受付や新入生の入学手続き等が携わるなど、同じ職場に勤務する教職員と連携を図りながら仕事を進めていくことが大事になってくる。学校運営に裏方として携わる学校事務は、生徒や教職員とコミュニケーションをとる機会が多くある。そのために、コミュニケーション能力に加え、人と上手に接しながら物事を進めていく力が求められる。また、学校事務は学校の窓口としての役割も担っており、来客者へのマナーや気配りなど、将来の進路選択の必要がある。役割りも担っている。また、学校事務の仕事に興味のある人は、気軽に事務室まで相談に来てほしい。

開校記念行事

1月19日に開校記念行事が行われました。まず、スピーチコンテスト『Your Voice』が開催され、各クラスの代表が「三崎高校と私」というテーマで堂々と発表を行いました。入学してからこれまでの自分の成長や、友人との関わり、好きなこと、夢中になっていること……6名の代表者のスピーチに会場にいた全員が聞き入っていました。最優秀賞を獲得したのは寮生活での自身の成長や感じたこと、後輩に伝えたいことを語った32Rの丸山幹太さんでした。

次に本校オリジナル人権ソング『ひとりじゃない』に関する発表が行われました。この歌は今年度、伊方町人権フェスタで披露され、大きな感動を呼んでいました。歌詞に込められたメッセージを全校生徒が改めて実感していました。

スピーチコンテストの結果			
最優秀賞	3年2組	丸山	幹太
優秀賞	1年2組	白方	優杏
	1年1組	霜田	理子
	2年1組	中村	つかさ
	2年2組	吉岡	侑乃
	3年1組	大田	純誠

